

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
平戸市	福崎地区	令和4年3月15日	—

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	62.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	44.0ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	19.7ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	8.0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	5.9ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.61ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none">・担い手が確保できてない・耕作を継続していきたいが、農業所得が低い・耕作を継続していきたいが、法面や水面、農道等の管理が過重な負担となっている・鳥獣被害が深刻であり、耕作意欲が減退している

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none">・地区内の農地利用は、地区内外の中心的経営体（認定農業者）で集積・集約する。
--

(参考) 今後の地域の中心となる経営体について

○経営体数
法人 経営体
個人 10経営体

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

<ul style="list-style-type: none">・基盤整備等により耕作条件を改善する。・新たな品目の導入により、農業所得の向上を図る。・農地中間管理事業を活用し、中心的経営体への農地の集積・集約を図る。・多面的機能支払交付金に取り組む。・鳥獣対策の為、補助事業を活用した防護柵の設置の取り組みをする。
--